

介護と医療と地域を繋ぐお手伝い

かなえるはーと通信

Vol.22 2021.7



株式会社

こみけあリンク

ご利用者ご家族に
それぞれの「安心」と「希望」を提供いたします

退院後ご自宅で安心して過ごせるまでの「中間施設」として。

楽しめる・元気になれる「通いの場」として。

ご本人、ご家族ともにひと息つける「レスパイト施設」として、



のサービスで支援させていただきます。

訪看・看多機 開設2周年のご挨拶

謹啓 時下ますますのご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

おかげさまで7月1日をもって訪問看護ステーションかなえるはーと、看護小規模多機能かなえるはーとは開設2周年を迎えることができました。

有難いことにお問い合わせやご紹介をいただく機会も増え、これもひとえに、利用者様ならびにご家族の方々、地域の皆様からのご支援とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

開設より、利用者様が毎日どのように過ごしたいか、誰と過ごしたいかというご意向を大事に、それらの自己選択と自己実現を最大限に叶えたいといった想いで地域密着型サービスを展開して参りました。

これを機に職員一同新たな決意で、皆様に笑顔で楽しくお過ごしいただけるよう、真心をもってサービスの向上に日々精進していく所存です。

今後とも、ご愛顧ご支援を賜りますよう心よりお願いし、2周年のお礼とご挨拶とさせていただきます。

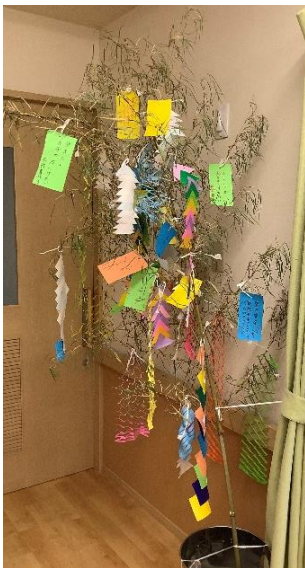
謹白

株式会社こみけあリンク

代表取締役 岩崎千佳

看護小規模多機能 かなえるはーと

☆短冊に願いをこめて☆



7月7日は七夕でしたね。看護小規模多機能かなえるはーとでは、利用者様と共に願い事を書いて飾りつけをしました。「ずっと元気でいたい」「歩けるようになりたい」など、思い思いに書いていただきました。

そもそも、なぜ七夕に願い事を書くようになったかご存知でしょうか。一説に、中国の行事が由来していると言われていきます。織姫にあやかり、女性の機織りや裁縫の上達を願う風習がありました。それが時代を経て、日本では短冊に願い事を書くという形になったようです。

利用者様の願いを目にし、ご一緒にまた頑張っていこうと改めて感じる行事となりました。



広報 F.M.

訪問看護ステーション かなえるはーと

☆お手軽！熱中症予防☆



7月に入り、本格的に暑くなってきましたね。

熱中症のような症状を聞くこともちらほら出てきました。熱中症予防としては、こまめな水分補給、長時間気温の高い場所にいないことなどがありますが、手のひらを冷やすことも効果的とされています。手のひらには、動脈と静脈を結ぶバイパスのような血管があり、そこを冷やすことで熱が発散し、冷えた血液が静脈から体に巡り深部体温を下げてくれます。

ただ普段この血管は閉じており、冷やしすぎても血管は閉じてしまうことがあります。目安は **15度**！身近なもので言うと、冷やしたペットボトルです。触っていて冷たいと感じる程度の温度が適正かと思います。保冷剤を使う場合は、直接持つと冷たすぎるので薄手のハンカチで包んでください。

暑いなあと感じた時や、気温が高くなってきたときは試してみてくださいね。



看護師 I.J.

訪問看護ステーションかなえるはーと
看護小規模多機能かなえるはーと
〒586-0038

河内長野市上原西町 25-1

TEL：0721-26-8383

FAX：0721-26-8384

訪問看護ステーションかなえるはーと
サテライト富田林
〒584-0006

富田林市旭ヶ丘町 12-14

TEL：0721-26-3100

FAX：0721-26-3200



看護小規模多機能・訪問看護ステーション

かなえるはーと